

2026 年 7 月 17 日

報道関係者各位

株式会社石勝エクステリア

造園業から環境緑化サービスへの変革

グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット併催展示会

「NATURE TECH！」出展のご報告

2026 年 7 月 14 日（火）～15 日（水） 熊本市にて開催

株式会社石勝エクステリア（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：大柴信吾、以下「当社」）は、2026 年 7 月 14 日（火）～15 日（水）に熊本県熊本市で開催された「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット 2026 [GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT 2026 (GNPS 2026)]」の併催展示会「NATURE TECH！」に、東急不動産ホールディングス株式会社と共同出展いたしましたのでご報告いたします。会場は盛況を博し、様々な企業関係者に加え、学生の来場も相次ぐなど、高い関心と熱気に包まれる中、当社ブースでも多くの皆さまと技術対話を通じた意見交換や会期後の個別打合せに向けたご相談・ご要望も多数いただきました。

本展示会では、当社が 2026 年 4 月に創設した事業部門「bionia studio（ビオニアスタジオ）」の取り組みとして、空間 3D 技術開発および AI 環境オペレーター（NIA）開発の方向性を紹介するとともに、人と自然をつなぐ空間づくりにおいて、計画・施工・運用の各段階で環境価値の可視化と運用高度化を目指す当社の挑戦を発信しました。



当社開発の AI 環境オペレーター（NIA）が未来の環境運用をサポートします。

■ 「NATURE TECH！」開催概要

- ・ 日程：2026 年 7 月 14 日（火）～15 日（水） 9 時 30 分～17 時
- ・ 会場：熊本城ホール（熊本県熊本市中央区桜町 3-40）
- ・ 主催：株式会社日経 BP
- ・ 共催：Nature Positive Initiative（NPI）、国際自然保護連合日本委員会（IUCN-J）
- ・ 公式サイト URL：<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/naturetech/>

■当社ブースで紹介した主な内容

・自然を伝える取り組み 1：石勝エクステリア 100 のグリーンインフラに基づく環境技術「Greentect」、各種環境認証取得支援

国土交通省の TSUNAG 認定、および（一社）いきもの共生事業推進協議会の ABINC 認証の認定支援業務のご提案や代行をするとともに、自社にて設計・施工・管理まで行うことができるワンストップサービスの展開。

・自然を伝える取り組み 2：石勝エクステリアの新パーパス「みどりも人も、いきいきと輝く Well-green World へ」のご紹介。

創業 50 年来の造園技術を基に、みどりと人を繋ぐ事業を展開するための技術として環境緑化サービスへのコンバージョン。環境コンサルティングを開始。

・自然を伝える取り組み 3： AI 環境オペレーター「NIA」の対話 AI 化開発。ウェブブラウザでも触れられる環境特化の AI にキャラクター性を持たせ、話しかけやすく環境がわかる対話体験をご提供。

空間を 3D 化し情報として扱う技術開発。空間を 3D データ化し、データから環境情報の解析を行います。解析された環境情報から環境性能の定量化によってマネジメントできる基盤となる技術をご紹介します。さらにアーカイブとして季節や経年を超える体験をご提供することで資料や PR に活用できる「資産となる 3D」を開発。

ブース内モニター動画「自然を伝える、その先へ。」：<https://www.youtube.com/watch?v=KQh4h70MI-I>



“WE ARE GREEN”を合言葉に、取り組みをわかりやすく展示。

NIA モチーフのブース限定ノベルティもご用意し、環境×デジタルをお土産にお持ち帰りいただきました。

■今後の展開

当社は、環境コンサルティング・造園建設・管理運営の 3 領域をシームレスにつなぐ独自の「トータル・エンジニアリング・システム」を強みとして、ネイチャーポジティブやグリーンインフラの社会実装をさらに推進してまいります。bionia studio による 3D/AI 技術開発を通じ、計画から運用までの環境価値向上と、パーパスに掲げる「みどりも人も、いきいきと輝く Well-green World へ」の実現を目指します。

■グローバル・ネイチャーポジティブ・サミットについて

「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット 2026」は、「2030 年までに自然の損失を食い止め、回復軌道へ転じる」という世界共通の目標達成に向け、企業、金融機関、自治体、研究者、市民社会のリーダーが

集う国際会議です。本サミットは単なる環境保護にとどまらず、ネイチャーポジティブを新たな経済成長の機会と捉え、企業のサプライチェーンや今後の産業の方向性を議論する重要な場です。

併催展示会「NATURE TECH！」では、自然資本の保全や回復、生物多様性への対応を支える先端技術やソリューションが紹介されます。

当社は、東急不動産ホールディングス株式会社と共同でブースを出展し、グループが推進するネイチャーポジティブに関する取り組みや、人と自然をつなぐ空間づくりであるランドスケープ事業を通じた自然共生の実践事例を紹介します。また、当グループでは都市と自然の共生を目指したランドスケープの創造を通じて、生物多様性の保全や地域環境の価値向上に取り組んでまいりました。当社も本展示を通じ、企業活動と自然資本の好循環による新たな経済価値の創造について発信してまいります。

東急不動産ホールディングス株式会社の展示内容については、東急不動産ホールディングスのリリースもご参照ください。

東急不動産ホールディングス「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット 2026」について

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000709.000006953.html>

■石勝エクステリアについて

当社は、江戸時代の石造職人衆「石勝」を起源とし、1972年に創業した「環境緑化サービス」を提供する企業です。「みどりも人も、いきいきと輝く Well-green World へ」をパーパスに掲げ、「環境コンサルティング」「造園建設」「管理運営」の3つの事業領域をシームレスにつなぐ独自の「トータル・エンジニアリング・システム」を展開しています。「景観10年、風景100年、風土1000年」という哲学のもと、造園の枠組みを超えてグリーンインフラによる環境・社会課題の解決やウェルビーイングの向上に取り組み、人と自然が共生する持続可能な社会の実現に貢献しています。

- ・本社所在地：東京都世田谷区玉川 2-2-1
- ・代表者：代表取締役社長 大柴 信吾
- ・設立：1972年（昭和47年）1月20日
- ・資本金：1億円
- ・資本構成：東急不動産株式会社 100%
- ・事業内容：環境緑化サービス、環境コンサルティング、造園土木の設計・施工・監理、公園・緑地・ゴルフ場の管理運営事業
- ・URL：<https://ishikatsuext.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

- ・担当部署/担当者：株式会社石勝エクステリア 総務人事統括本部 総務・人事部 戸塚
- ・Email：soumu_jinji@ishikatsuext.jp
- ・TEL：045-912-7675